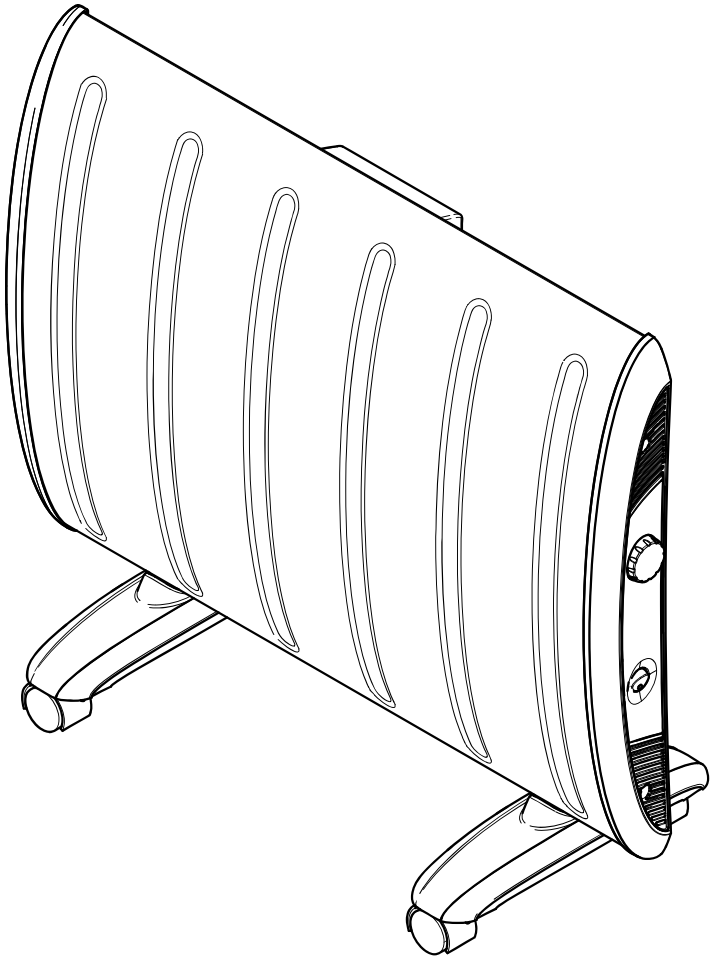
Climaパネルヒーター

Dimplex®

取扱説明書

CLIMA1000J



ご使用の前に

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

もくじ

●安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
●各部のなまえ、台脚の取付け方、設置の方法・・・・・・3
●運転のしかた、お手入れのしかた ・・・・・・・・・・4
●保管のしかた、電源コードの点検、故障診断・・・・・・5
●アフターサービス、仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・6

【安全上のご注意】

■この製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害の発生を未然に防止するための重要な情報です。記載事項（図記号等による表示）を必ずお守りください。

■注意事項は、誤った取扱いで生じることが想定される危害や損害の大きさと切迫の度合いにより、「警告」と「注意」に区分しています。

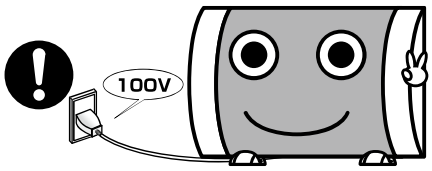
⚠ 警 告	取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	取扱いを誤った場合、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■図記号の例

高温注意 △の記号は、注意（警告を含む）をうながす事項を示しています。	分解禁止 ⃠の記号は、してはいけない行為（禁止事項）を示しています。	電源プラグをコンセントから抜け ●の記号は、しなければならない行為を示しています。

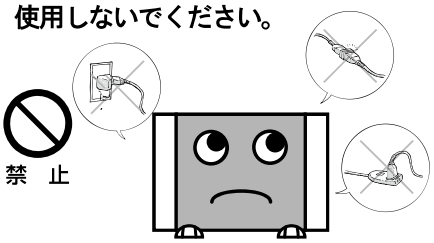
⚠ 警 告

■電源は、１００Ｖの壁のコンセントに電源プラグを直接差込んでください。



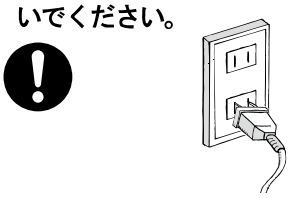
２００Ｖに接続すると、発火のおそれがあります。

■延長コードやマルチタップは絶対に使用しないでください。



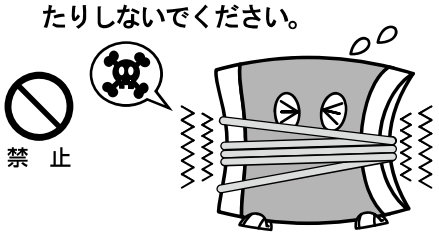
コードやプラグ等が過熱して発火することがあります。

■電源プラグはコンセントの根元までしっかりと差込んでください。また、差込口のゆるいコンセントは使わないでください。



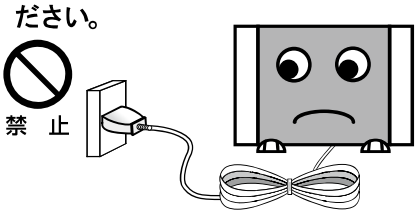
過熱により発火するおそれがあります。

■電源コードを本体に巻付けたり掛けたりしないでください。



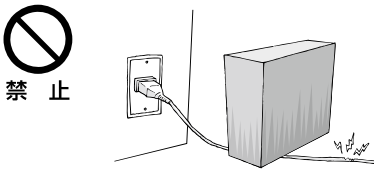
熱でコードが傷み、感電や発火の原因になります。

■コンセントが近くにあってコードの長さが余っても、絶対に束ねないでください。



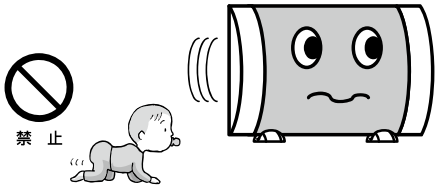
コードの放熱ができず、過熱・発火の原因となります。

■コードに重い物を載せたり、傷付けたりしないでください。



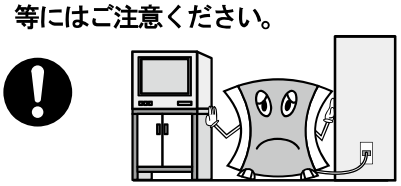
発火の原因となります。

■暖房中は幼児を放置しないでください。必ず保護者が監視してください。



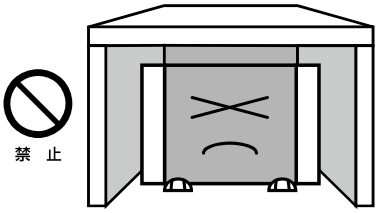
高温のパネル等に触らせないように配慮願います。

■本体の上・前後・左右に十分な空間を設けて設置してください。特に、カーテン・コンセント・壁・家具・家電製品等にはご注意ください。



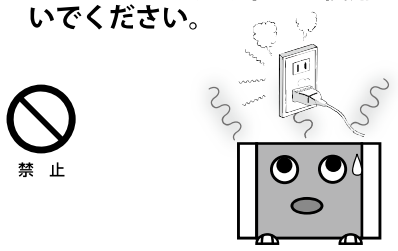
火災・変形・変色・故障等の原因となります。

■押入れや机の下など、極端に狭い場所で使用しないでください。



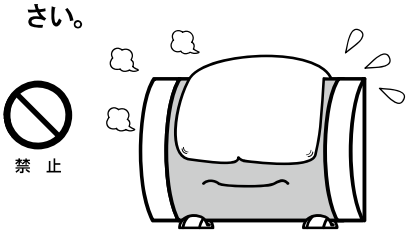
故障や熱変形等の原因になります。

■コンセントのすぐ下では使用しないでください。



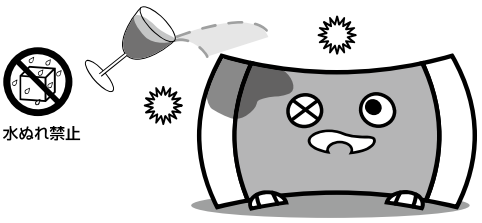
熱で電源コードを傷め、火災の原因となります。

■布団や洗濯物などを掛けないでください。



過熱により火災につながる恐れがあります。

■水のかかるおそれのある場所や、湿度の高い場所に置かないでください。

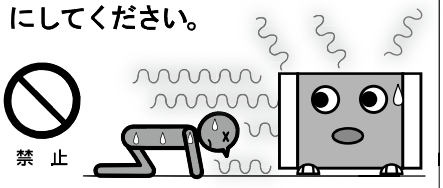


水滴の付着や結露により絶縁の劣化をもたらし、感電の原因になります。

■犬・猫など、ペットの暖房用には使用しないでください。

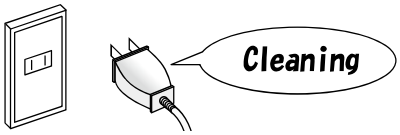
歯や爪で電源コードを傷付けたり、排泄物が絶縁劣化を起こして、発火の原因になります。

■就寝するなど、長時間にわたってヒーターの直前に居ることのないようにしてください。



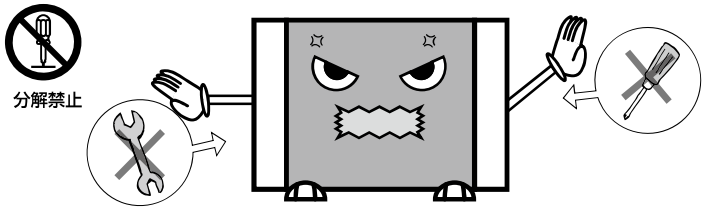
熱中症や低温ヤケドの恐れがあります。幼児や泥酔された方には特に注意してください。

■シーズンオフや長期間使用しない場合には電源プラグをコンセントから抜いてください。また、プラグとコンセントの表面に汚れがあれば除去してください。



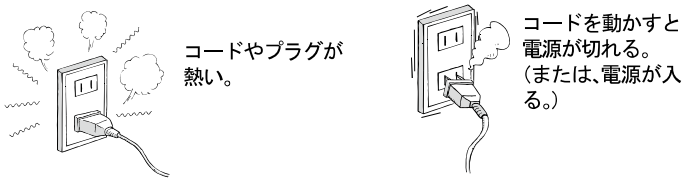
トラッキングによる発火や意図せぬ通電を防止するためです。トラッキングとはプラグの二つの刃の間が汚れ、湿気などによりショートすることです。

■修理技術者以外の人は、分解・修理を行なわないでください。



誤った修理を行なうと、発火や感電のおそれがあります。

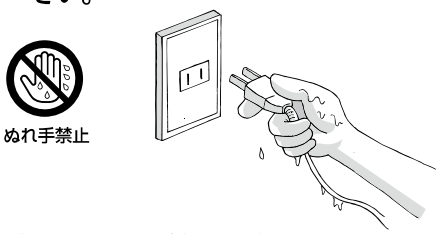
■次のような場合には直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、修理の依頼等を行なってください。



使用し続けると発火のおそれがあります。

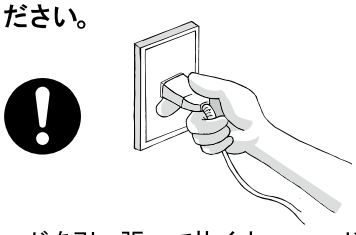
⚠注意

■ぬれた手で電源プラグの抜き差しやスイッチの操作を行なわないでください。



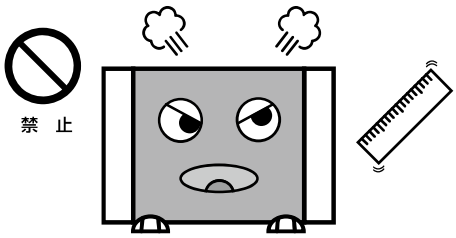
感電のおそれがあります。

■電源コードをコンセントから抜く場合には、必ずプラグを持って抜いてください。



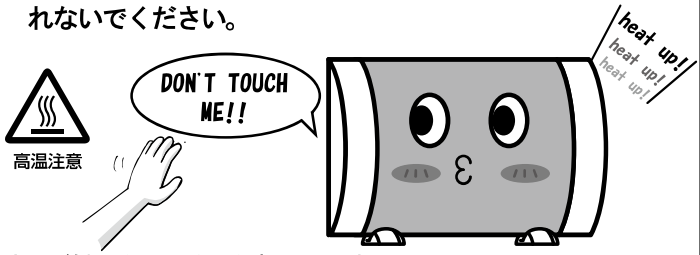
コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷み、発火する原因となります。

■外装の隙間から、異物を差し込まないでください。



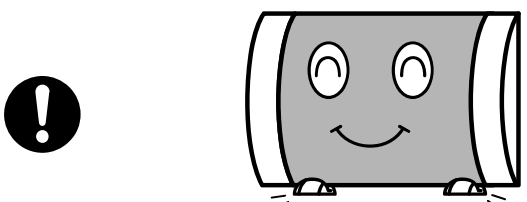
感電や故障の原因となります。

■パネルなど本体の外装は高温になります。使用中には手で触れないでください。



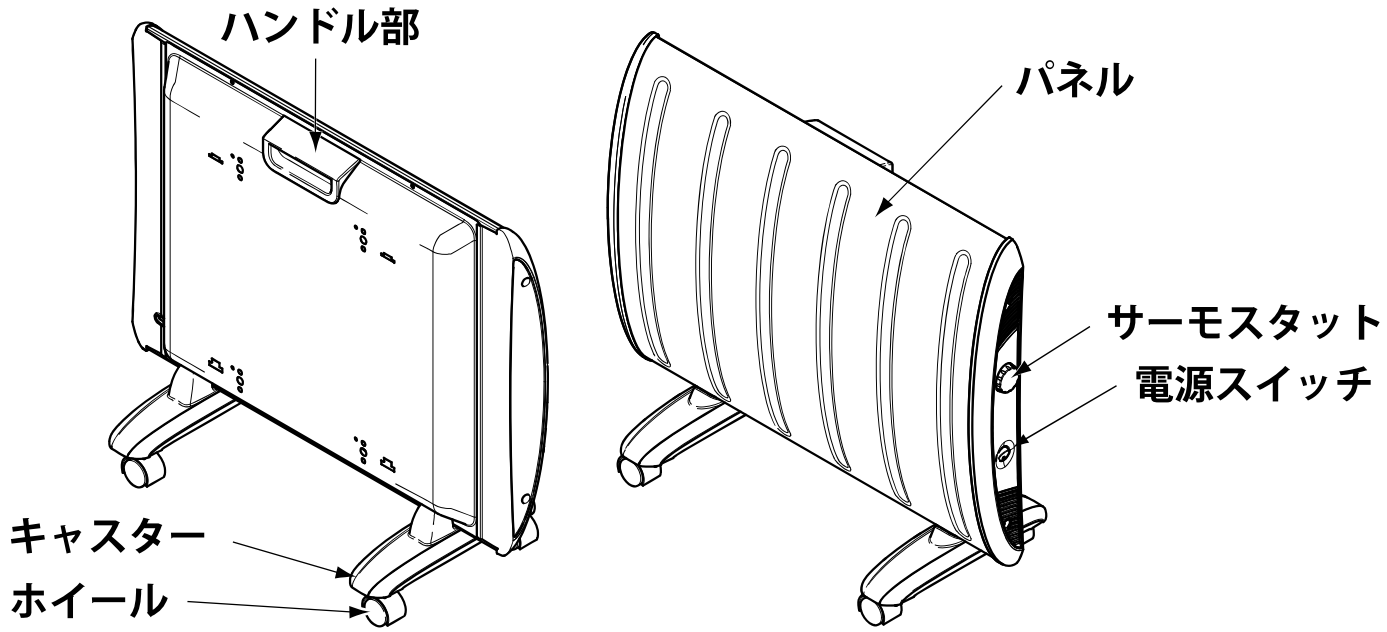
幼児が触らないよう、注意願います。
お手入れの際には、十分に冷えるまで触らないでください。

■据付は、水平で平らな場所に台脚を使って正しく置いてください。

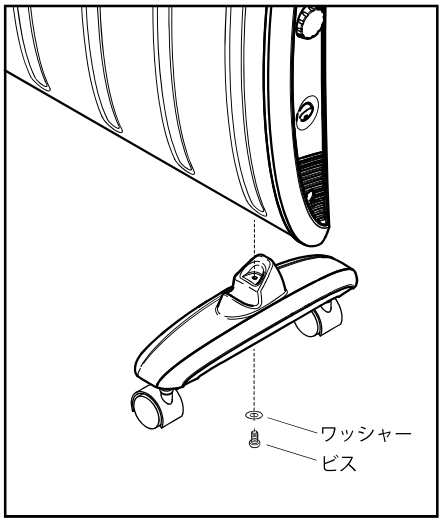


倒れるとケガをするおそれがあります。倒しての使用では、火災の原因となります。

各部のなまえ



台脚の取付け方



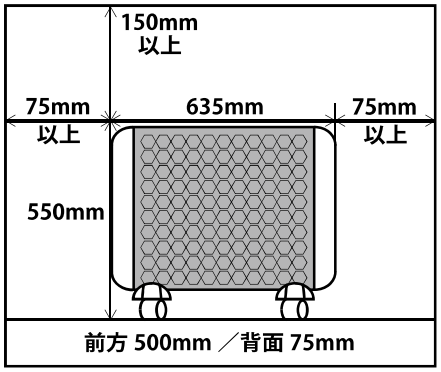
❶ キャスターの取付穴を本体底部のネジ穴にあわせる。

❷ プラスドライバーでネジを締付ける。
ご使用によりネジが緩むことが有ります。
定期的に確認・締付けをおこなって下さい。

設置の方法

設置

平らで安定した場所に設置してください。
上方・前方・背面・左右には十分なスペースを設けてください。
棚の下などのように奥まった場所には設置しないでくだ



※家具や可燃物に対しては上記の離隔距離をとってください。

水濡れ注意

風呂場やシャワーの水が掛かる恐れのある場所、湿度の高い場所に置かないでください。水滴の付着や結露により、絶縁の劣化をもたらし、感電の原因になります。

運転のしかた

電源接続

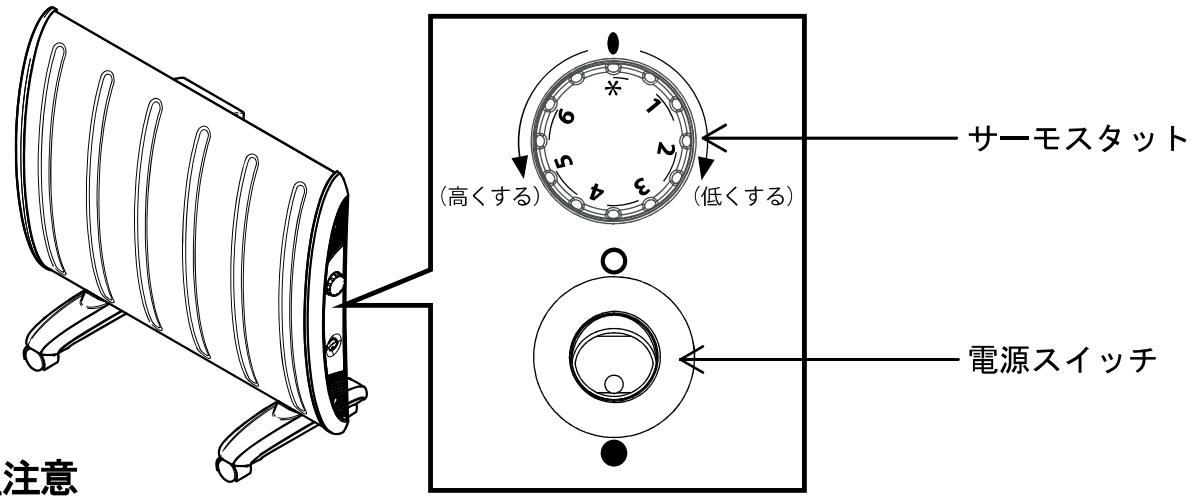
電源プラグをコンセントに差し込む前に電源スイッチを「O」の位置にしてください。
電源プラグを壁のコンセントにしっかりと差し込みます。
延長コード類は絶対に使用しないでください。
長期間ご使用にならない場合には、電源スイッチを「O」の位置にあわせてから電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源スイッチ

「O」が電源ＯＦＦ、「●」が電源ＯＮになります。ヒーターに通電されているときには電源スイッチの赤ランプが点灯します。

温度調節（サーモスタット）

ヒーターへの通電を自動的に入・切をして、ご希望の室温に近づけます。サーモスタットを半時計方向に回すと、温度が高くなります。時計方向に回すと温度が低くなります。「＊」の印に合わせますと５℃程度の室温となり、室内の凍結を防止することができます。
（温度目安：目盛「＊」～「６」／５℃～30℃）



⚠ 高温注意

① パネル表面は高温になります。幼児などが触れることのないよう、ご注意ください。
② ヒーターの直前で就寝されますと熱中症の恐れがあります。
　幼児・お年寄り・泥酔者等へのご使用には、周りの方が十分に配慮してください。
③ 本体に物を掛けないでください。
　過熱により安全装置の誤作動、本体の故障及び火災につながる恐れがあります。

本体のシンボルマーク

お手入れのしかた

1 電源プラグをコンセントから抜き、各部が十分に冷えてから行ってください。
2 柔らかな布に水を含ませ、固く絞ってから拭いてください。
3 汚れがとれないときには薄めた中性洗剤を使用してください。
4 クレンザー・シンナー等は表面に傷をつけます。
5 サーモスタットや周辺部には絶対に水がつかないように注意してください。

保管のしかた

1 ホコリが入らないように、ポリ袋等でカバーしてください。
2 ホコリの少ない、乾燥した場所で保管してください。

電源コー　の点検

1 時々ご使用中に電源コードの安全点検を行ってください。
2 下記の症状の場合にはご使用を中止してください。発火の恐れがあります。
　①電源コードが熱い。
　②電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする。
3 電源コードに異状・破損がある場合、修理は必ず販売店、又は当社へ依頼してください。
　修理技術者以外は絶対におこなわないでください。感電・ケガをする恐れがあります。

故障診断

症　状	点検・原因	処　置
電源が入らない	①プラグの外れ ②ブレーカーの落ち	①正しく差し込んでください。 ②原因を調べてから復旧させてください。
部屋の暖まり方が不十分	①カーテンや家具等で空気の流れが阻害されていませんか？ ②部屋が大き過ぎる ③すきま風 ④サーモスタットの設定が低い	①障害物を取り除いてください。 置き場所を変更してください。 ②補助暖房器を追加してください。 ③すきま風の防止 ④サーモスタットを高温側に回す。
異臭	初期使用時、ニオイを感じることがあります。	1日程度の使用で解消します。 解消しない場合には当社へご連絡してください。
異音	ヒーターの入切時に動作音がします。	故障ではありません。電源を入れた後および切った後に、温度変化による部材の膨張・収縮の音（ピシッ）がすることがあります。
電源プラグが熱い	①プラグの異常 → 使用中止 ②コンセントの異常 → 使用中止	電源プラグを触っていることができない程熱い場合には電源プラグまたはコンセントの故障が考えられます。 ①販売店、又は当社へ修理依頼してください。 ②電気工事店へ修理依頼してください。
電源コードが熱い コードを動かすと電源が入/切する	電源コードの半断線 → 使用中止	電源コードの半断線が考えられます。販売店又は当社へ修理依頼してください。
ブレーカーが働く	使用電流が多すぎませんか？ 契約電流以上の電気を使用の可能性	接続機器を減らすか、契約電流の容量を増やしてください。

アフターサービス

1　使用中に異常が生じた場合には、故障診断に従って調べていただき、なお異常があるときは電源プラグを抜いてお買上の販売店または当社へご相談ください。
2　保証期間内の修理については、保証書に基き無料で行ないます。
3　保証期間経過後の修理については、修理により機能が維持できる場合にはお客様の要望により有料で修理いたします。
4　この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後６年です。
5　販売店または当社へご相談される場合には、下記の内容をご連絡ください。
　①　品名、品番
　②　症状
　③　お買上年月日（保証書に記入）
　④　お客様名、ご住所、電話番号

お客様相談窓口〈受付時間：平日９時～17時〉

フリーダイヤル **TEL 0120-583-570**　**FAX 011-783-7747**

株式会社ディンプレックス・ジャパン

メールアドレス info@dimplex.jp　ホームページ http://dimplex.jp/

仕　様

製　品　名	CLIMA パネルヒーター
品　　番	CLIMA1000J
適用畳数	３畳（木造住宅）～８畳（コンクリート住宅）
電　　源	100V　50/60Hz
消費電力	1000W
外形寸法	高 550mm× 幅 635mm× 奥行 275mm
電源コード	1.8m
製品質量	4.7kg
付　属　品	キャスターセット（キャスター２式、ホイール４個、ネジ２本）